

第8回神戸市文化財保存活用地域計画協議会

20260630

於 神戸市役所 1号館19階大会議室

神戸市文化スポーツ局文化財課



1. 開会あいさつ

2. 報告

(1) 令和7年度事業報告

- ・文化財の保存・活用に関する措置
- ・あたらしい取り組みにおける重点事業
「神戸歴史遺産制度」
「様々な連携による歴史的建造物の保存活用事業」
「史跡等の整備」

(2) 令和8年度事業予定

3. 協議事項

(1) 神戸市文化財保存活用地域計画（第1期）5年目の見直しのについて

(2) 神戸市文化財保存活用地域計画（第2期）の策定に向けて

事例 ○海軍操練所・神戸港第一波止場跡の整備を契機とした神戸開港と
神戸の近代化に関連する歴史的遺産の保存と活用

4. 閉会あいさつ

(1) 令和7年度事業報告

BE KOBE



国指定有形民俗文化財
下谷上の舞台 屋根修理



神戸建築祭

(舞子・垂水・塩屋)



イベント中の様子

イベントを通じて

■積極的な利活用へ

■連携（台湾）
建築ツアー企画・PR活動

重点事業Ⅰ 神戸歴史遺産制度

令和7年度新規認定一覧

BE KOBE

	名称	内容	所有者・管理者	所在地
19	鈴木商店に関する歴史資料	明治・大正期の神戸に本店を置いていた大商社鈴木商店に関わる文書・暖簾・法被等	太陽鋳工株式会社 神戸市立博物館寄託（法被1点を除き、4点）	神戸市中央区磯辺通1-1-39 太陽鋳工株式会社 神戸市中央区京町24番地 神戸市立博物館（寄託先）
20	海軍営之碑及び 副碑	江戸末期神戸海軍操練所の設置を記念して勝海舟が建てた「海軍営之碑」を大正4年、諏訪山公園に再建したもの	所有者：神戸市（建設局 中部建設事務所） 管理者：神戸諏訪山ふれあいのまちづくり協議会	神戸市中央区 諏訪山町1番地（諏訪山公園内）
21	坂本厳島神社本殿	北区山田町坂本の丹生山参詣道の入り口付近にある江戸時代に建造と思われる厳島神社の本殿	所有者：宗教法人厳島神社 管理者：坂本自治会	神戸市北区山田町坂本字後阪
22	坂本厳島神社舞台（長床）	北区山田町坂本の丹生山参詣道の入り口付近にある大正時代建造と思われる昭和30～40年代まで芝居興行が行われていた長床	所有者：土地：宗教法人厳島神社 舞台（長床）：坂本自治会 管理者：坂本自治会	神戸市北区山田町坂本字後阪
23	十輪院 本堂	19世紀建造と考えられる、北区淡河町の古刹石峯寺の塔頭寺院十輪院の本堂建物。トタンが被せられているが六間取の茅葺建物	宗教法人十輪院	神戸市北区淡河町神影76



鈴木商店に関する歴史資料



海軍宮之碑 及び 副碑



坂本巖島神社 本殿



坂本巖島神社 舞台(長床)



十輪院 本堂

- ・龍華院庫裏防災設備修理
- ・下谷上の農村舞台の修理
- ・前田家住宅の修理
- ・有馬芸妓文化公演会
- ・無汙庵の修理
- ・幸殿社 危険木伐採、石垣修理
- ・「武井家伝来絵画資料(粉本)」デジタル化
- ・旧松森医院本医院棟の修理

寄付受け総額	個人版	3,308,150円
	企業版	100,000円
	総額	3,408,150円



神戸歴史遺産の名称	内容
神戸ゴルフ倶楽部クラブハウス・神戸ゴルフ倶楽部 チェンバー	修理
帝国信栄本社屋	塗装替え
旧松森医院本医院棟	修理
龍華院庫裏	防災設備修理
下谷上の舞台	かやぶき屋根修理
前田家住宅	かやぶき屋根修理
有馬芸妓文化公演会	公演会実施
無沓庵	修理
幸殿社	危険木伐採
「武井家伝来絵画資料(粉本)」のデジタル化	デジタル化



神戸ゴルフ倶楽部



帝国信栄本社屋



旧松森医院本医院棟



龍華院庫裏



有馬芸妓文化公演会



下谷上の舞台



前田家住宅



無ほう庵



武井家伝来絵画資料(粉本)のデジタル化



幸殿社

重点事業進捗報告 2

様々な連携による歴史的建造物の保存活用事業

BE KOBE

KCPR（神戸シティ・プロパティ・リサーチ）との連携による歴史的建造物の保存活用支援事例

○：～R6年度
●：R7年度
●：進行中
●R8年度予定

着手年度	名称	形式区分	所在	指定・登録等	神戸市関係課	活用の方向性等	支援状況	相談	調査/提案	事業化支援	活用
R4	李&山下家住宅	洋館	中央区	国登録有形文化財	文化財課 景観政策課	オフィス兼用住宅	売却に向けた支援	○	○	●	●
R5	橋乃家本館	和風建築	北区有馬町	国登録有形文化財	文化財課	宿泊所、飲食店等	建物調査 活用コーディネート	○	○	●	●
R5	シナゴーク	教会	中央区	神戸歴史遺産	文化財課	—	建物調査、工事実施に向けた計画支援	○	○	●	—
R5	洲上家住宅	茅葺古民家	北区大沢町	神戸市指定有形文化財	文化財課	コーヒー焙煎、カフェ	建物調査・活用提案	○	○	●	
R6	オンコドー	和風建築	北区有馬町	国登録有形文化財 神戸市指定景観資源 (予定)	景観政策課 文化財課	蔵部分を賃貸 2,3階部分は将来賃貸	建物調査	○	○	●	
R6	旧小西家住宅(蔵)	古民家	北区淡河町	神戸市指定景観資源	景観政策課	アトリエ、宿泊所等	活用コーディネート	○	○	●	
R6	旧ボリビア領事館	異人館	中央区	伝統的建造物	文化財課	ギャラリー・カフェ、 売却を含めた検討	活用コーディネート	○	○	●	
R7	駿河屋	和館	北区有馬町	国登録有形文化財	景観政策課 文化財課	景観資源指定に向けた支援		●	●	—	—
R7	若狭屋	和館	北区有馬町	—	景観政策課 文化財課	指定等の働きかけ	建物調査	●	●	●	—
R7	N家住宅	古民家	北区有野町	—	—		相談対応	●			
R7	林家住宅	茅葺古民家	北区山田町	市登録有形文化財	文化財課		トイレ改修工事に向けた支援	●	●	—	—
R7	十輪院	寺院	北区淡河町	文化環境保存区域	文化財課	庭（市指定名勝）鑑賞	建物調査	●	●	●	
R7	旧柳瀬家住宅	茅葺古民家	西区櫨谷町	神戸市指定景観資源	景観政策課	用途変更の検討	再活用支援	●	●	●	
R7	トーセン邸	異人館	中央区北野町	伝統的建造物	文化財課		来歴について相談対応	●	—	●	
R7	大江家住宅	洋館	垂水区塩屋町	神戸市指定景観資源	景観政策課		相談対応	●			
R7	松廼屋	和館	中央区北野町	伝統的建造物	文化財課		相談対応	●	—	—	—
R7	I 家住宅	洋館	垂水区塩屋町		景観政策課		相談対応	●	●	●	
R7	旧山田邸	洋館	中央区北野町	伝統的建造物	文化財課	I 階部分の活用	相談対応	●	—	●	
R7	ヌフ松森医院旧館	古民家	北区淡河町	神戸歴史遺産	文化財課	里づくりの拠点施設、移住者 用住宅、ギャラリー、地域交流ス ペース	活用コーディネート	●	—	●	
R7	百済家住宅	茅葺古民家	北区淡河町	市指定有形文化財	文化財課	住宅兼ギャラリー？	相談対応	●	●		
R7	K 家住宅	古民家	北区八多町	—	文化財課	地域交流施設	相談対応	●	●		
R7	ロイ・スミス邸	洋館	灘区篠原北町	国登録有形文化財 神戸市指定景観資源	文化財課	—	耐震に関する相談支援	●	—	—	—
R7	I 家住宅	洋風住宅	灘区上野通	—	—	レンタルスペース (活用を向上したい)	活用提案	●	●	●	
R7	福聚院	寺院	西区	文化環境保存区域	文化財課			●	●	●	

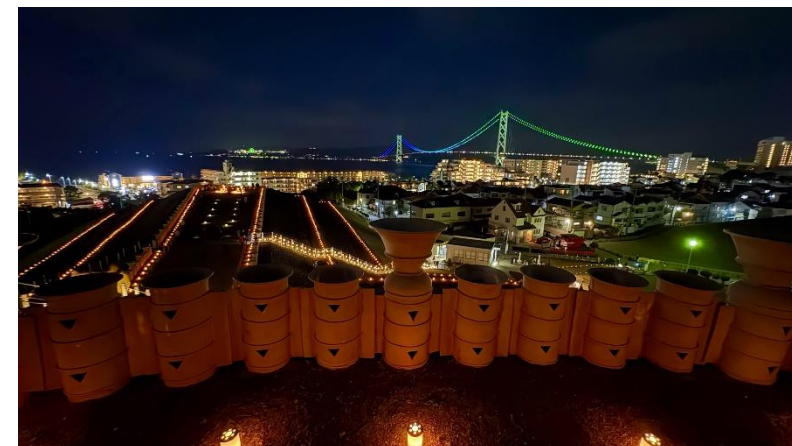
五色塚古墳の整備（全体事業計画 令和4年～8年）

多目的広場実施設計業務完了

五色塚古墳館（ガイダンス施設）の建設、展示工事

開館に向けた機運醸成

復元整備50年事業の展開



夜間公開 2025.11.27～30



五色塚古墳復元整備50年イベント 2025.8.11



LEDライトアップ2026.3.13～15



五色塚古墳館 2026年4月18日（土）供用開始

・埴輪や土器などの実物資料の展示とともに、シアターや解説パネル、タブレットAR展示などで、五色塚古墳をわかりやすく解説するガイダンス施設。

・4月17日（金）開館記念セミナー開催

関係者80名、霞ヶ丘小学校6年生児童200名出席

・5月17日（日）来館者1万人達成



2階展望テラス 五色塚古墳AR展示



記念セミナー テープカット



1階ガイダンスルーム



2階体験ひろば

(2) 令和8年度事業予定 (一部)

【新たな取り組みによる重点事業】

・神戸歴史遺産制度

新規認定 9月募集 審査の上1月ごろ認定予定

助成 ガバメントクラウドファンディング

寄附 (ふるさと納税) 募集19件

・様々な連携による歴史的建造物の保存活用事業

KCPRとの連携事業

箱木家住宅の保存・公開活用

・史跡等の整備

五色塚古墳の整備

【その他の事業】

・重要文化財 旧ハンター住宅耐震改修事業

神戸市 2026年度 ガバメントクラウドファンディング

神戸の歴史ある 建物や文化を 未来へつなぐ

Heritage for the future
神戸歴史遺産
あなたの
応援で
よみがえる!
残したい神戸の風景が
まだまだたくさんあります。
2025年
12/31まで
↑くわしくはこちら



お問い合わせ先
電話 0570-083-330 または 078-333-3330
神戸市お問い合わせセンター (平日9:00~21:00)
QRコード

KOBE
CITY OF DESIGN



市バス111系統で、箱木千年家へ。 終点「衝原」下車、徒歩約5分

(1) 神戸市文化財保存活用地域計画5年目の見直し

第1期10年計画（令和4年から13年）の見直しとして「措置」を追加

- ①海軍操練所跡の保存・活用
- ②山城プロジェクト

3. 協議事項 | 「措置」の追加 ①海軍操練所跡の暫定整備

暫定整備の要点

- ・ 露出展示（コーティング等は逆効果も）
- ・ 検出遺構内は立ち入り禁止し、周辺を周遊するように見学
- ・ 幕末期の石積防波堤を一部露出
- ・ 明治期北側防波堤北側の一部は基底部まで見学可能にする
- ・ 明治時代北側防波堤西側で構築方法がわかるように断面を見せる
- ・ 明治期防波堤欠損部分は石積等で補修
- ・ 東端に出土した石材を再利用し、明治期の石敷を再現
- ・ 断面の剥ぎ取り等を活かした展示も検討



3. 協議事項Ⅰ 措置の追加 ①海軍操練所跡の暫定整備

暫定整備の要点

- ・開発計画が当面確定できない。その間の暫定的整備（5～10年程度）

- ・スケジュール

R08 整備計画・施工

R09施設の公開

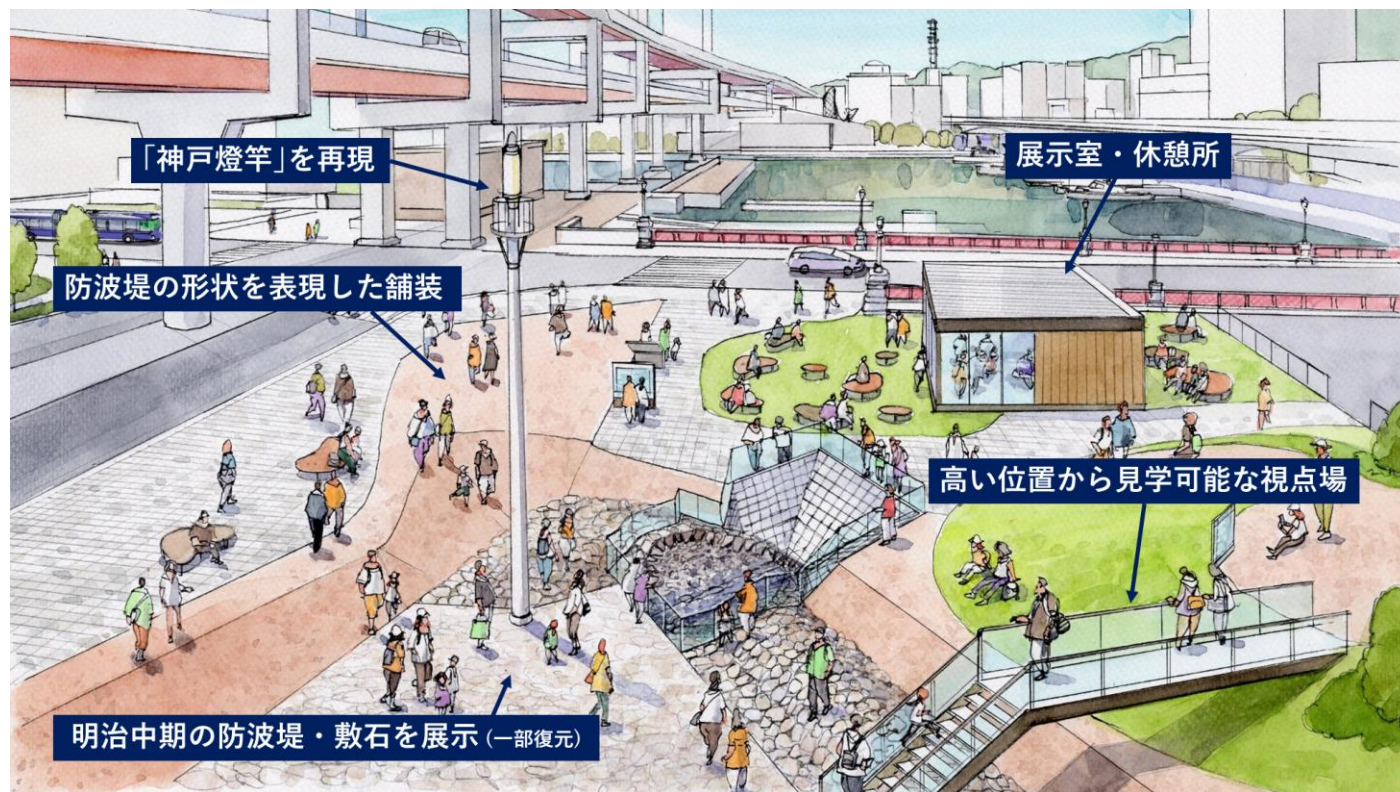
- ・整備にかかる指導（R07.12～R08.01）

神戸市文化財保護審議委員

菱田委員・市澤委員・村上委員

奈良文化財研究所

保存修復科学研究室長 脇谷氏



当初の整備イメージパース



※現地指導を反映し、整備方法は修正

令和7年度事業（報告） ・ 令和8年度事業（予定）

令和7年度

- ・ 海軍操練所跡発掘調査成果速報展の開催

会期：2025年5月20日（火）～8月31日（日）

- ・ 海軍操練所跡整備についての市長会見

会見日：2025年9月11日

- ・ 整備に向けた遺構再掘削作業及び重要遺跡確認調査

作業期間：2025年11月13日（木）～2026年3月31日（火）

- ・ 海軍操練所跡遺構先行公開デー

会期：2026年3月19日（木）～3月21日（土）

- ・ 神戸ガバメントピッチ

開催日：2026年2月27日（金）

- ・ 整備に向けた意見聴取

令和8年度

- ・ 整備基本設計及び実施設計

- ・ 整備工事

- ・ 展示内容検討



・令和7年度事業(報告)

・神戸ガバメントピッチ

開催日：2026年2月27日（金）

参加数：100名以上（関西圏の企業など）



・海軍操練所跡遺構先行公開デー

会期：2026年3月19日（木）～3月21日（土）

来場者数：1,846名（北海道や沖縄県等遠方からも）



3. 協議事項 I 措置の追加 ②山城プロジェクト

BE KOBE

概要

- ・ 自然と文化遺産が一体となった山城（中世城郭）の整備
- ・ スマホアプリ「西播磨の山城へGO（利用者数：34,236人 R2～R7.9末）へ参入し、「山城」の認知度を向上（西播磨県民局・西播磨ツーリズム協会）

R8 事業

- ・ 滝山城、高畑城、丹生山城を **3 DCG**で立体的に再元
- ・ アプリ「山城へGO」に『神戸の山城』 **3 か所**を追加
- ・ アプリ内の**山城ファンクラブ会員**の増加
- ・ 山城の整備に携わる**ボランティア組織**の構築と育成

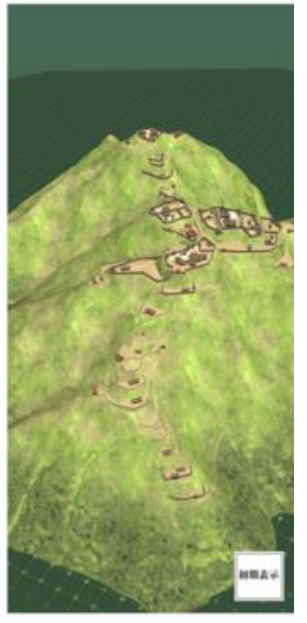
R9 以降事業

- ・ 淡河城、端谷城の伐採、落下防止柵設置等
- ・ 淡河城、端谷城の 3 DCG作成、アプリへの追加

対象

アクセスしやすい5つの城

①滝山城 ②高畑城 ③丹生山城 ④淡河城 ⑤端谷城

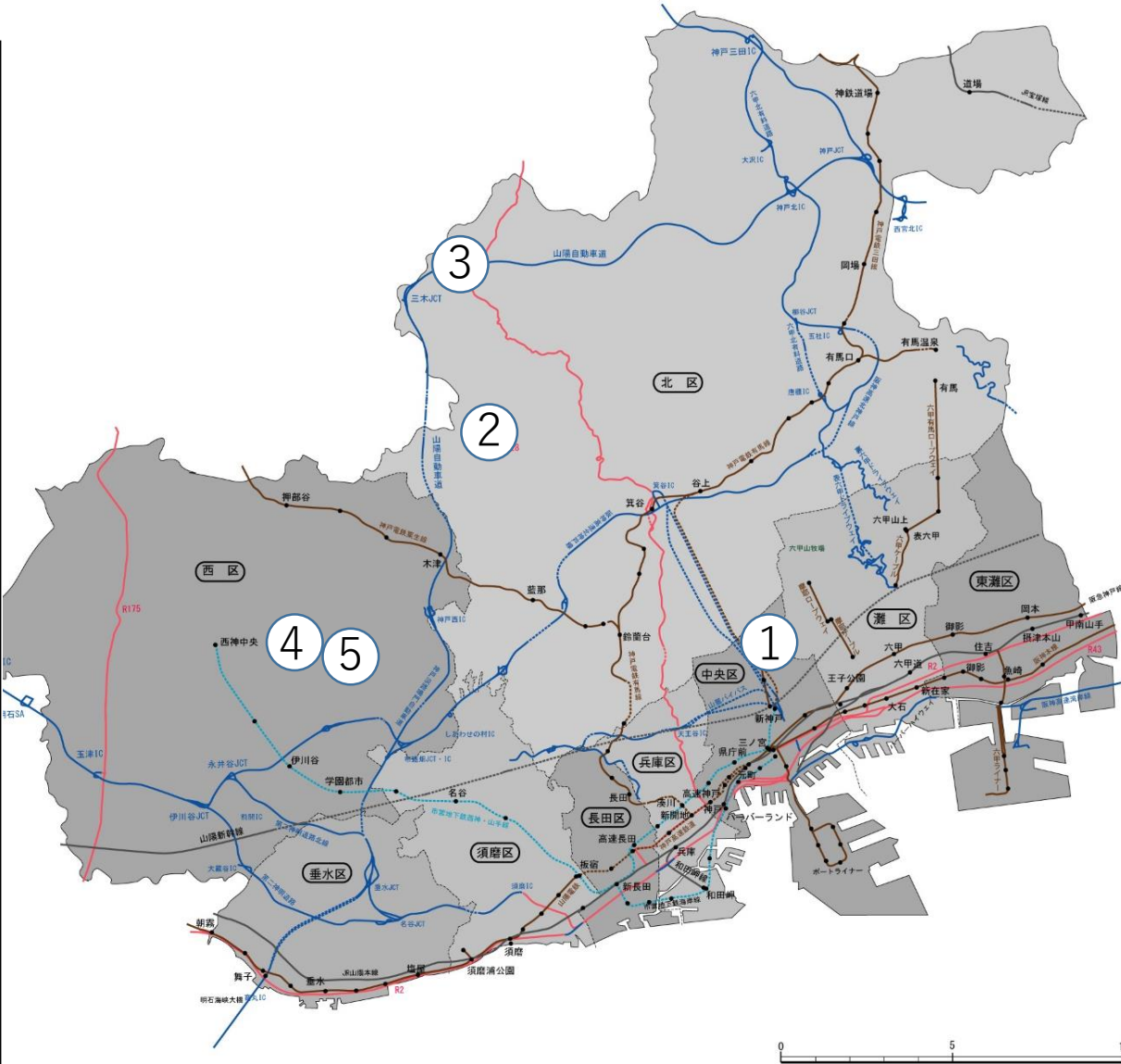


「神戸の山城へGO」西播磨ツーリズム振興協会

3. 協議事項Ⅰ 「措置」の追加 ②山城プロジェクト

対象とする山城

①	名称	年代	概要
①	滝山城	南北朝時代～戦国時代	赤松円心により築城。松永久秀、荒木村重など戦国武将により改修され、その後廃城。現在残る 30 以上の曲輪、堀切、土塁などの遺構は戦国時代末頃のもの。
②	丹生山城	南北朝時代？～戦国時代	純粋な山城ではなく山林寺院が戦時に城として転用されたもの。戦国時代末期、三木合戦の際に焼き討ちされた。現在、北側尾根には堀切や曲輪などが残る。
③	淡河城	南北朝時代？～元和元年	三木合戦の際に落城。その後慶長 6 年までは、一体を含め城下町として整備された。現在、本丸周囲に土塁と深さ 3～5m の横堀や物見櫓があったと考えられる高まりが残る。
④	端谷城	～戦国時代	戦国時代には三木城の別所氏の配下であった衣笠範景が城主であり、三木城の落城後すぐに攻め落とされた。現在、主に三つの曲輪と大きな堀切が残る。また、本丸で実施された発掘調査により、蔵に収められていたと考えられる甲が複数見つかった。
⑤	高畑城	室町時代～戦国時代	文明 18 (1486) 年に明石氏の城として築かれ、天正期 (1573 年～1592 年) には明石則実が城主であったといわれている。現在残る遺構は 16 世紀末頃のものと推定される。現在、主郭を取り巻くような三つの曲輪が残る。



(2) 神戸市文化財保存活用地域計画（第2期）策定に向けて

第2期（計画期間：令和14年から23年）

第1期計画で未着手の「措置」に関する検討

措置No.67 文化財保存活用支援団体の指定への検討

措置No.76 関連文化財群及び文化財保存活用区域の検討

措置76 関連文化財群及び文化財保存活用区域の検討

【関連文化財群】

指定・未指定に関わらず多種多様な有形・無形の文化財を、歴史文化に基づく関連性、テーマ、ストーリーによって一定のまとまりとして捉えたもの。

群を構成する複数の文化財を総合的・一体的に保存・活用するための枠組。

まとまりをもって扱うことで、未指定文化財についても構成要素としての価値づけが可能となり、また相互に結びついた文化財の多面的な価値・魅力を明らかにすることができる。

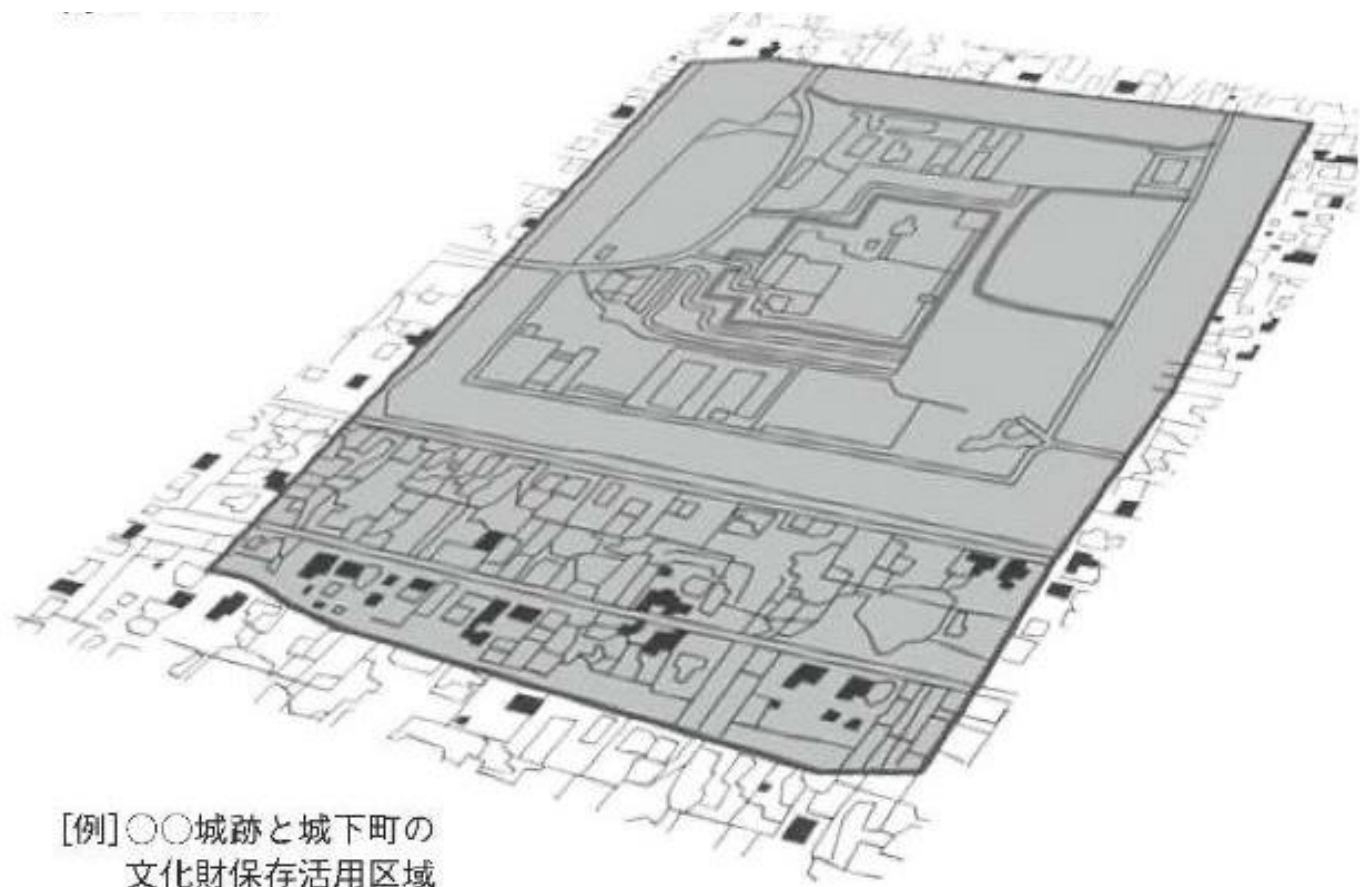
- 関連文化財群の例
- 1 ○○国の繁栄
 - 1-1 ○○古墳と副葬品
 - 2 ●●信仰により特徴付けられる信仰の固有性
 - 2-1 ○○山信仰と修験の道
 - 3 ●●藩により形成された地域の骨格と文化
 - 3-1 ○○城下の茶の湯文化
 - 4 近代化の波—鉱山・鉄道・養蚕—
 - 4-1 鉱山経営の盛衰
 - 4-2 養蚕と農村の近代化
 - 5 「ものづくり」の多様性と技術の錬磨
 - 5-1 塩づくりの歩み
 - 5-2 近世○○大工の技術と知恵
 - 5-3 ○○焼の里
 - 6 ●●街道を行き交う人々の交流
 - 6-1 ●●街道と宿場町●●
 - 7 風土に育まれた多様な生活と文化
 - 7-1 地歌舞伎と農村舞台
 - 7-2 豊かな食文化—海の幸・山の幸・地酒—

措置No.76 関連文化財群及び文化財保存活用区域の検討

【文化財保存活用区域】とは

文化財が特定の範囲に集積している場合に、当該文化財（群）をその周辺環境も含めて面的に保存・活用するために設定するもの。

域内の地区特性や歴史文化に応じて市町村が独自に設定する戦略的な計画区域。多様な文化財が集中する区域を設定して保存・活用を図ることで、魅力的な空間の創出につながる事が期待される。





①



②



③

文化環境保存区域

①白鶴美術館及びその周辺
(東灘区：指定面積約0.4ha)

②徳光院及びその周辺
(中央区：指定面積約0.9ha)

③福祥寺(須磨寺)及びその周辺
(須磨区：指定面積約18ha)

④石峯寺及びその周辺
(北区：指定面積約5.1ha)

⑤無動寺・若王子神社及びその周辺
(北区：指定面積約2.2ha)

⑥六條八幡神社及びその周辺
(北区：指定面積約0.9ha)

⑦太山寺及びその周辺
(西区：指定面積約17.9ha)

⑧如意寺及びその周辺
(西区：指定面積約28.0ha)

⑨性海寺及びその周辺
(西区：指定面積約5.0ha)



④



⑤



⑥



⑦

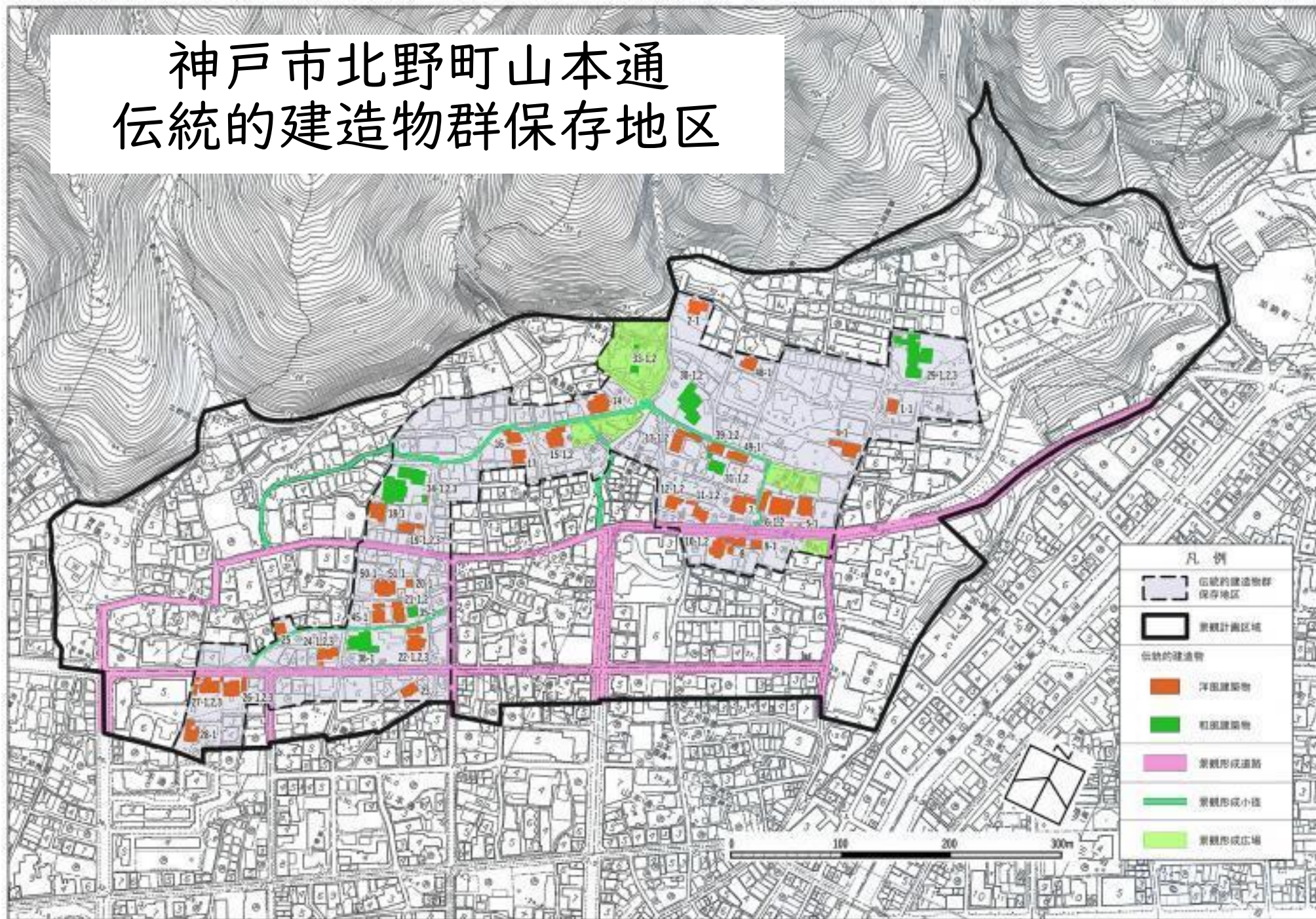


⑧



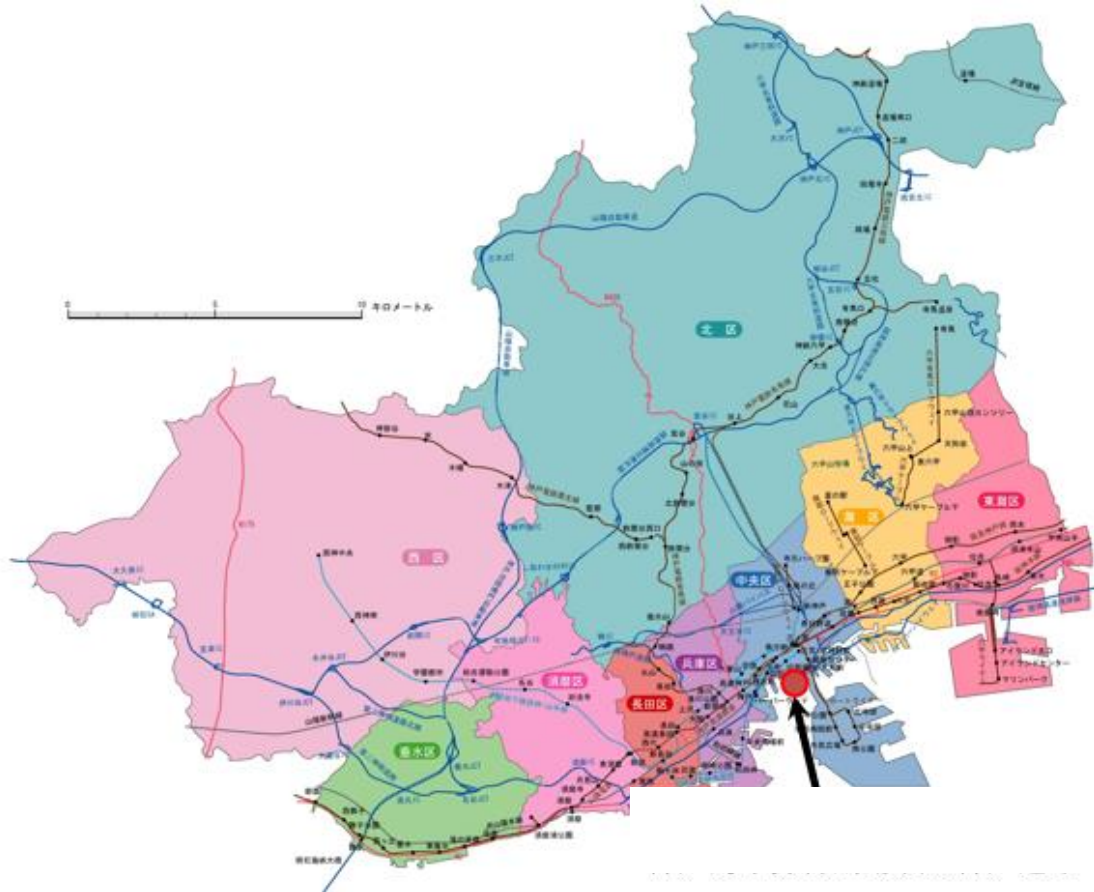
⑨

神戸市北野町山本通 伝統的建造物群保存地区



3. 協議事項2 神戸市文化財保存活用地域計画（第2期）の策定に向けて 「関連文化財群」の設定について

（事例）神戸開港と神戸の近代化に関する関連文化財群の設定



「関連文化財群」及び「文化財保存活用区域」設定の検討

神戸市の歴史文化の特徴（『計画』 p71）

・①兵庫津・神戸港と街道が育んだ多文化共生のまち（交流の側面からの特徴）

「その重要性は・・・開港五港として兵庫（実際は神戸港）が選ばれたことなどが示している。その後、神戸開港を機に建設された神戸外国人居留地が諸外国からの窓口となり、様々な出自の人々が訪れた。神戸港が国際港として開かれ・・・」



「神戸開港」は近代神戸の発展の起点。

それを物語る文化財を「関連文化財群」としてグルーピング。



- 1864年 海軍操練所設立

- 1868年 神戸開港
メリケン波止場築造



京橋付近 | 1879年



新港突堤西 | 1956年



神戸ポートタワー | 1963年

- 1907年 新港第1〜4突堤着工
(1922年全工事竣工)

- 1923年



メリケン波止場 | 1923年



新港突堤西 | 1981年

- 1929年 中突堤着工
(1938年竣工)

- 1940年



中突堤周辺 | 1934年



中突堤周辺 | 1987年

- 1963年 神戸ポートタワー開業
- 1966年 ポートアイランド(第1期)着工
(1981年竣工)
- 1967年 コンテナ船初入港
- 1972年 六甲アイランド着工
(1992年竣工)
- 1981年 「ポートピア'81」開催
- 1984年



- 1987年 メリケンパークオープン
- 1992年 神戸ハーバーランドオープン
- 1995年 阪神・淡路大震災
- 1998年 中突堤中央ターミナル
「かもめりあ」供用開始
- 2006年 神戸空港開港

神戸ウォーターフロントグランドデザイン
(2025年4月 神戸市港湾局) より

神戸開港と神戸の近代化に関する関連文化財群の設定

【※ 青字：現存する遺産 緑字：発掘調査で検出された遺構 赤字：後世に設置された顕彰碑やモニュメント】

神戸港開港以前

- ・1855年 網屋吉兵衛船たて場設置（**石碑**）
- ・1864年 **和田岬砲台**・**海軍操練所**（**碑**）・**海軍営之碑**

神戸港開港当初 【1868年1月1日（慶応3年12月7日）～ 】

- ・運上所の設置と第一～第四波止場の築造 **第一波止場防波堤**・**燈竿** **第三波止場**＝**メリケン波止場**（＝**神戸港震災メモリアルパーク**（1997年開設））
- ・外国人居留地の設置（1868年（慶応3）～1899年（明治32）廃止） **東遊園地**・**旧居留地十五番館**・**煉瓦下水道**・**番地門柱**・**街区**
旧神戸外国人居留地97・98番地ヘリヤ商会発掘調査説明板
- ・和田岬灯台設置（1871年（明治4年）～（昭和38年）廃止※明治17年現在の姿に建替） **旧和田岬灯台**
- ・生田川の埋立て（川の付け替え）1871年（明治4） **石碑** **東遊園地内モニュメント**
- ・兵庫運河の開削（1896年（明治29）起工 1899年（明治32）竣工）

神戸港第1期修築工事【1907年（明治40）～1922年（大正11）】

- ・**第1種重要港の指定**＝日本を代表する貿易港
 - ・**三菱煉瓦倉庫**（1897年（明治30）頃）（＝**神戸モザイク煉瓦倉庫**）※**石碑**あり
 - ・**高浜岸壁**・**埋立造成**（1910年（明治43）以降～1913年（大正2）竣工）※**石碑**あり **ハーバーランド**・**ハーバーウォーク**
 - ・**入港監視台**1914年（大正3）**築**＝**モザイク「望楼」**（**モニュメント的**）
 - ・**旧新港第五突堤信号所**（1921年（大正10）**築**・完成当初は**新港第四突堤**）

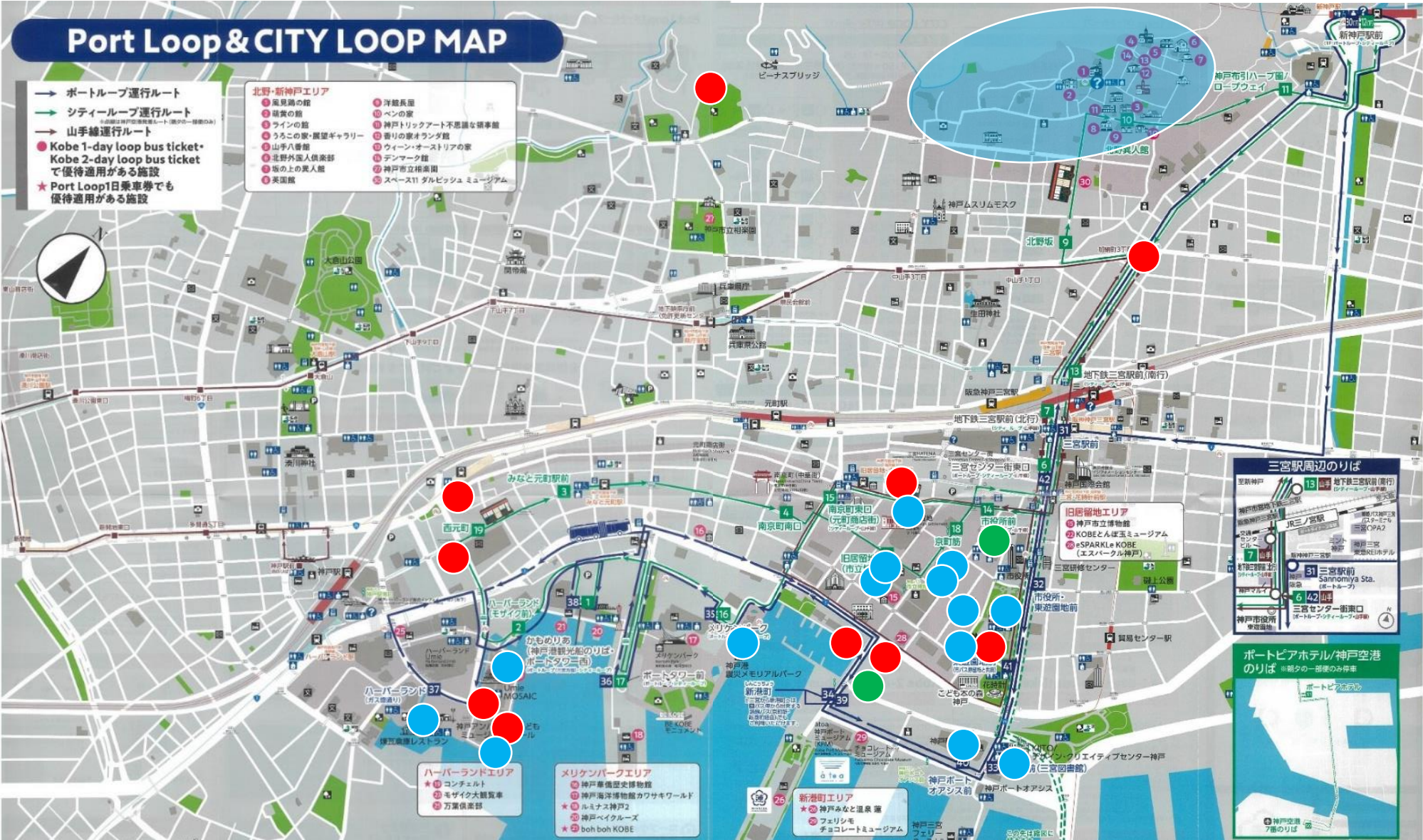
神戸港第2期修築工事【1919（大正8）年～1939（昭和14）年】

- ・**防波堤の延伸と増設、突堤の増築** **中突堤**・**兵庫突堤**の**新築**など
 - ・**神戸生糸検査所**（1927年（昭和4））・**国立生糸検査所**（1932年（昭和7））＝**デザイン・クリエイティブセンター神戸**（2012年開館））

3. 協議事項 2 神戸市文化財保存活用地域計画（第2期）の策定に向けて

神戸開港と神戸の近代化に関する関連文化財群の設定

BE KOBE



青：現存する遺産
緑：発掘調査で検出された遺構
赤：後世に設置された
顕彰碑や
モニュメント

「開港」をストーリーの核とし、対象の時間軸を限定



対象とする時代（案）：幕末～居留地返還（明治32年（1899））



この時代軸に属する「構成文化財」を抽出



神戸開港と神戸の近代化に関する関連文化財群の設定

「構成要素」となる歴史遺産の案

- 幕末期 明石藩舞子台場跡・和田岬砲台・海軍操練所跡（幕末期防波堤石積）・網屋吉兵衛顕彰碑・海軍営之碑・海軍操練所跡碑
- 明治時代 海軍操練所跡（神戸港第一波止場・神戸灯竿基礎）・旧居留地内門柱・神戸税関発祥の地の碑・旧神戸居留地煉瓦造下水管・旧神戸居留地十五番館・東遊園地・北野町山本通重要伝統的建造物保存地区・神戸外国人墓地・神戸事件発生地の碑・金星観測記念碑（金星測量標柱）・明治維新開港當時関門趾の碑
- 歴史資料 【神戸市立博物館所蔵資料】
『瀬戸内海写真帳』（明治時代中期）・神戸海軍操練所鬼瓦
【神戸市中央図書館所蔵資料】
『神戸海軍操練所平面図』・『神戸居留地計画図』1870（明治3）年

「関連文化財群」及び「文化財保存活用区域」の検討

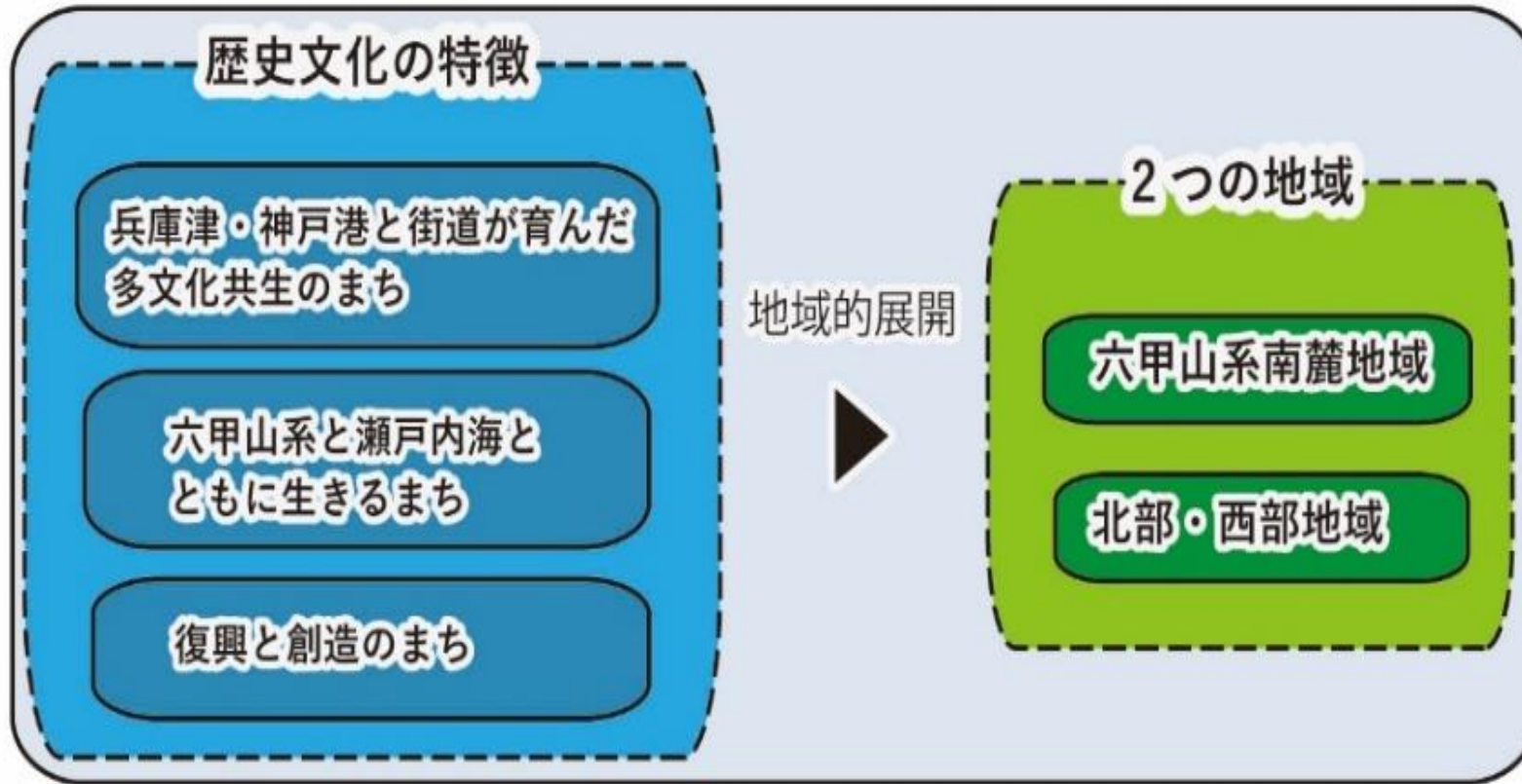
今後必要となる作業

- ・ストーリーの作成
- ・課題と方針の抽出
- ・「措置」の抽出と検討 → 関連文化財群の保存と活用に関する取り組み
 - ・海軍操練所跡の整備後の活用
 - ・構成文化財を連携させた活用施策（街歩きなど）

現在の取り組みの一例

- | | |
|------------|----------------------------|
| ・神戸市港湾局 | 海軍操練所跡の整備（暫定整備・本整備） |
| ・神戸市立博物館 | 学習支援交流員（ボランティア）による居留地ツアー |
| ・神戸観光局・JTB | ひょうご神戸B&Sプログラム 旧居留地・南京町コース |
| ・三菱重工株式会社 | 和田岬砲台一般見学 |
| ・森林整備事務所 | 神戸外国人墓地の一般公開・セミナーの開催 |





歴史文化の特徴と地域の相関図



3. 協議事項 2 神戸市文化財保存活用地域計画（第2期）の策定に向けて 「関連文化財群」の検討

「関連文化財群」ストーリーの例（生成AIも参考）

- ① 開港と外国文化受容の系譜
- ② 海の玄関口・兵庫津と東アジア交流
- ③ 荘園・農村と地域社会 → 箱木家住宅
- ④ 六甲山と里山のめぐみ
- ⑤ 灘五郷と酒造文化
- ⑥ 古代海上交通 → 五色塚古墳
- ⑦ 中世寺院と信仰・芸能
- ⑧ 震災復興と防災文化
- ⑨ 街道・河川がつなぐ都市と農村
- ⑩ 神戸の産業と技術が築いた「ものづくり物語」

神戸市文化財保存活用地域計画協議会閉会

次回開催は、来年度上半期を予定しております。

